

<p>提案者</p>	<p>美唄市、ポートヘフナー株式会社、株式会社コミクリ、株式会社美唄未来開発センター、株式会社美唄ハイテクセンター、北海道情報大学</p>		
<p>モデル類型</p>	<p>類型 A 及び類型 D</p>		
<p>実施地域</p>	<p>北海道美唄市</p>	<p>移動人数</p>	<p>2人(長期派遣1名、移住1名)</p>
<p>事業概要</p>	<p>都市部からの仕事の流れを創出して、時間や場所にとられない柔軟な働き方の提供やテレワーク拠点を整備することで、ワーク・ライフ・バランスの向上を図り地域の活性化に繋がります。 特に、女性や障がい者などに配慮した多様な仕事を確保し、子育て環境や居住環境が充実した美唄市(地方都市)への人の移動を促進します。また、地域資源の活用や周辺他地域との広域連携などにより、持続可能なテレワークの仕組みを構築します。さらに、コンソーシアムを構成する産学官それぞれの強みを活かし、都市部から「人」と「しごと」を美唄市に還流させて、全国の地方創生を牽引する先駆的なモデルとなる「ふるさとテレワーク」を実現します。</p>		

